

報告事項ウ

鳥取県教育センター教職員研修等実施協議会(第2回)の概要について

鳥取県教育センター教職員研修等実施協議会(第2回)の概要について、別紙のとおり報告します。

平成27年11月20日

鳥取県教育委員会教育長 山本仁志

鳥取県教育センター教職員研修等実施協議会（第2回）の概要について

平成27年11月20日
教 育 セ ン タ ー

鳥取県教育センターの事業が円滑に実施され、効果的なものになっているか等について意見を聴取し、その質的な向上を図るため、有識者等で構成する標記の会を以下のとおり開催しました。

1 開催日時・場所

- (1) 日時 平成27年11月12日（木） 午後3時～午後5時
- (2) 場所 ホテルセントパレス倉吉

2 出席者

(1) 委員（6名）

三島 修治	島根大学教育学部特任教授		土海 孝治	湯梨浜町教育委員会教育長	
矢倉美和子	日吉津村教育委員会事務局参事		福井 和栄	北栄町立北条小学校校長	
箕浦 昭彦	伯耆町立岸本中学校長	欠席	小宮山信行	県立鳥取工業高等学校長	欠席
藤田 則恵	県立鳥取聾学校長		村上 茂	南部町立会見小学校教頭	欠席
山根美智代	鳥取市立青谷小学校事務主幹		星見 伸子	こじか幼稚園長	欠席

※欠席の委員については事前に概要説明及び意見聴取を実施

(2) 教育センター所長・関係職員（9名）

3 主な内容

- (1) 平成27年度業務評価及び要望等について
- (2) 平成28年度教職員研修について
 - ① 平成27年度の実施状況について
 - ② 平成28年度の方針と内容
- (3) 教職員研修以外の事業について

4 主な意見・提言

〈若手・リーダーの育成について〉

- ・若手教員の育成は学校現場においても重要課題であり、研修を企画する上でも重視すべき
- ・採用3年目を目安に、次の配置校でも活躍できる力をつけておくことが必要
- ・特に育てたい資質能力は「授業力」「学級経営の力」「組織的な動きができる力」など
- ・基礎的な内容に加えて、授業では単元構想力や評価力、学級経営では特別支援教育の視点等が求められるところ ⇒ 教員として身に付けたい資質能力の共有が大切
- ・基本研修だけでなく、職務研修や専門研修にもステップアップの仕組みが一層大切
- ・講師研修なども含めた人材育成のために、大学等との連携やOJTの促進も重要

〈教育課題への対応について〉

- ・ICT活用教育を推進するためには、到達目標を示すなど学校間の取組の違いへの対応が必要
- ・アドバイザー派遣や出かけるセンターなどの学校教育支援の取組は、今後も充実の方向を希望
- ・優れた教育実践を集めて紹介するなど、学校支援のための情報発信が一層大切
- ・学力向上等の教育課題への取組など、シンクタンクとしての役割や体制充実を求めたい

5 今後の予定

- ・本協議会の意見を受け、平成28年度の教職員研修及び事業を具体的に検討